

# 幼児文化芸術

2021年3月吉日  
第23号

発行:



一般財団法人  
幼児文化芸術協会

## 「コロナ禍を生きる」

新しい年、令和三年を迎えましたが依然として新型コロナウイルスが世界的に感染拡大をしつづけて、予断を許さない状況下にあります。

コロナウイルスは直径が八十〜百六十ナノメートル(ナノは十億分の一)の球形で、表面に王冠のように見える突起があるのが特徴です。これが太陽のコロナのように見えます。

飛沫感染と接触感染の二つが考えられます。特に、飛沫感染はくしゃみ・咳などと共に放出されたウイルスを別の人が口や鼻から吸い込むことで感染します。

その予防として、マスク・手洗い・アルコール消毒が不可欠です。また、密集・密接・密閉の三密が予防策となります。

子ども達にとってこのコロナ禍で、遅く生きることを望みます。

美里幼稚園 園長 尾関 忠雄

## 会員園 トピックス

### 名古屋西幼稚園 オリジナル絵本

一月十五日は、文化芸術体験教室がありました。今回の講師は、2012年に「第二十八回ニッサン童話と絵本のグランプリ」で絵本大賞受賞の「ながおたくま」先生です。そのたくま先生による「ひみつのいえをつくらう」をみんなで作成しました。

最初、たくま先生が描いた動物キャラクターによる寸劇を観た後、密を避けるために四つのグループ(オバケ屋敷、乗り物の家、動物園の家、水族館の家など)に分かれて、子どもたちそれぞれが思い思いの絵を油性ペンを使って描きました。その絵を切り取って、大きな紙に描かれた家に貼って完成です。

最後は、完成した絵をみんなで見ながら物語を聞きました。子どもたちは、秘密の家のお話に自分が描いた作品が出ていることもあって、素敵なお話に集中していました。



- 会員園ご紹介
- 栄光八事幼稚園(天白区)
  - 小幡あさひ幼稚園(守山区)
  - 志だみ幼稚園(守山区)
  - とみよし幼稚園(愛西市)
  - 名古屋西幼稚園(西区)
  - 鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
  - 美里幼稚園(豊田市)
- ※50音順

### とみよし幼稚園 ダンス観賞・体験

#### ダンス観賞・体験

一月十四日(木) フラメンコダンスの体験と鑑賞会を行いました。時間になりますと、ホルのステージ上には赤のドレス、白のドレス、それぞれ二名の先生がギターリストによる演奏に合わせてリズムカルにダンスを披露してくれました。



「他の園でも好評でした」ということは聞いていましたが、正直、一寸難しいのかもしれないという心配は少しありました。しかし、ダンスに見入る様子はその心配を吹き飛ばしてくれました。その後、先生から簡単なステップを教えて貰いました。いざ全員揃ってステップを踏み始めますと、笑顔とともに楽しそうに踏み始めました。また、フラメンコの中で使われる「オレー」という掛け声も教えて貰いました。再び、迫力のあるダンスを鑑賞しながら、早速教えて貰った掛け声を掛けてみました。「オレー!」「オレー!」と、口々に掛け声が響き、中には、「オレー!」という掛け声が楽しいのでしょうか、何回も続けて声を出している子ども多数ありました。その日は、降園時にも、「オレー!」という声は何度か聞こえてきました。

### 第8回 幼児文化芸術祭 DVD 発表

先にお知らせしました通り第8回『幼児文化芸術祭』のDVDができました。幼児文化芸術協会会員園全園児の皆さまに、3月中配布いたします。

＜収録内容＞  
『希望の歌～交響曲第九番～』(年長児・保護者出演)  
『親子ワルツ』(年中児・保護者出演)  
その他、様々な文化芸術の祭典が収録されています。



### 小幡あさひ幼稚園 フラメンコ体験

#### フラメンコ体験

九月にフラメンコの体験を行いました。講師はフラメンコ団体「Bambas」の代表 吉岡洵(よしおか じゅん)先生です。吉岡先生はフラメンコの指導・振付・演出などのほか、イベントの振付指導やテレビCMへの出演など幅広く活躍していらっしゃいます。今回はギターリストの方を含め総勢六名で来てくださいました。

本来であれば一学年ずつ三回行うところですが、新型コロナウイルス対策で密を避けるために今回は残念ですが年長のみの参加にして一クラスずつ行いました。また講師の皆さんは舞台下ではマスク着用にて行いました。さてまずは大きな世界地図を見ながらスペインの場所クイズです。「のおお」こと野村さんの巧みな司会進行に子どもたちは楽しそうに答えていました。

子どもたちの興味が高まったところで、いよいよお待ちかねの体験です。いくつかの簡単な動作を学び、それらをつなげてギターの演奏に合わせて踊ってみると、もうすっかり可愛らしいフラメンコダンサーでした。

